



校舎イメージ図（奥が中学校校舎及び体育館）

統合三和小学校校舎 新築工事が始まりました

平成23年4月に開校する神石高原町立三和小学校の校舎新築工事が着手されました。

7月14日（水）には、新築工事の安全祈願祭が建設現場で施工者三島産業（株）・安田工業（株）共同企業体により行われ、牧野町長をはじめ、町議会議長、統合小建設委員会及び検討協議会会長など関係者約50名が参列し、工事の安全を祈願しました。

この小学校は三和、高蓋、二幸小学校を統合し建設するもので、三和中学校の敷地へ併設整備します。校舎の特徴について紹介します。

校舎は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て延べ3824平方メートル。1学年1教室、特別支援学級2教室の計8教室で建物中央に約580平方メートルの多目的ホール（写真参照）を設置します。

このホールは、バレーやバドミントンなどができる2層の吹抜で、段コーナーを併設し観覧席やステージとして活用します。ホール内には、地中熱を利用した換気システムを整備し、館内の熱負荷の低減を図ります。

天井には、シーソー型太陽光パネル（40kw）を設置する予定で、自然光を取り入れ、また空調負荷

の低減や環境学習に活用する予定です。

木質感を大切にしたい内装は、廊下の手摺りに地元産の檜を使用します。

新小学校と現中学校校舎の間には、屋根付きの連絡通路で行き来し、通路横には交流テラスを設け、児童生徒の心の交流が図れるようにします。

小学生が利用する校庭は、天然芝を張り、併せて、新校舎東側造成地に25メートルプール（7コース）を整備し、教育環境の充実を図る予定です。



多目的ホール イメージ図（中央下が段コーナー）

第8回 神石高原町 夢創造委員会開催！

6月18日（金）、8回目の夢創造委員会が開催されました。3つの部会から夢の実現に向けた取り組みの柱となるプロジェクトについて発表されました。特に、くらし部会からは、高齢者が長生きで、生きがいを持てるよう「100歳万歳プロジェクト」の提案がありました。8月27日（金）開催予定の次回委員会では、各部会からプロジェクトについて追加提案されます。



町立病院からのお知らせ

出前講座を始めました

この度、町立病院では、地域住民の依頼により、出前講習会を始めました。毎日を健康に過ごすための地域住民学習会のお力になればとの思いから、スタッフ一同学習内容を検討し対応しています。

「私たちの地区でも」という要望がありましたら、町立病院へご連絡ください。



今回は、神石高原町社会福祉協議会豊松事務所から依頼がありました。

5月27日、6月10・15・23日の4回にわたり、各サロンで薬剤師、理学療法士による、「薬の正しい使い方」、「リハビリについて」、看護師による「手洗いの実技」を開催しました。

毎回15名程度の参加者は、真剣な眼差しで聞かれ、実技では笑顔を見せながら楽しく受けられました。

